



# 議会だより かこがわ

編集発行 加古川市議会事務局

議会だよりかこがわ No.216 令和3年(2021年)8月1日発行

編集・発行/加古川市議会事務局  
〒675-8501 加古川市加古川町北庄家2000  
TEL 079-427-9303 FAX 079-424-9043



作品タイトル「暑い夏がやってきた！」尾上幼稚園（3歳児・4歳児・5歳児合同制作）  
暑い毎日ですが、子ども達は元気いっぱい！広い園庭には大好きな虫もいっぱいです。  
虫捕り網を持って、よ〜くねらって……。あっ、逃げられた。今度こそ捕まえるぞ！  
自然豊かな幼稚園でたくさん遊んでたくさん感じて、強くたくましい子ども達です。

## もくじ

- P2 ● 6月定例会の概要、議長交際費の公開
- P3 ● 審議の結果、閉会中の常任委員会活動
- P4 ● 常任委員会審査概要
- P5～9 ● 一般質問
- P10 ● 議会の主な動き、次回定例会のお知らせ



## INFORMATION



### ● 主な動きをお知らせします

- 4月19日 総務教育常任委員会
- 4月20日 福祉環境常任委員会
- 4月21日 建設経済常任委員会
- 5月19日 総務教育常任委員会
- 5月20日 福祉環境常任委員会
- 5月21日 建設経済常任委員会
- 6月3日 議会運営委員会
- 6月11日 本会議第1日、議会運営委員会
- 6月14日 本会議第2日
- 6月17日 総務教育常任委員会
- 6月18日 福祉環境常任委員会
- 6月21日 建設経済常任委員会
- 6月25日 議会運営委員会
- 6月28日 本会議第3日、福祉環境常任委員会、議会運営委員会

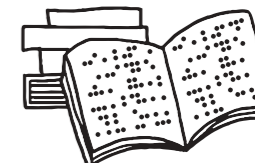
### ● 議場見学の受け入れ状況

- 6月22日 上荘小学校3年生

### ● 点字議会だよりを発行しています

議会だよりの内容を一部抜粋し、点訳したものを発行しています。

点字議会だよりは、議会事務局、障がい者支援課、中央図書館、加古川市社会福祉協議会に設置しておりますので、お読みになる際は、職員までお声がけください。



### ● 次回定例会のお知らせ

開催予定 9/6～9/28

## 9 September

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
	本会議	委員会		本会議		
12	13	14	15	16	17	18
		委員会				
19	20	21	22	23	24	25
		本会議				
26	27	28	29	30		

- 9月6日(月) 全議案上程(質疑・委員会付託)
- 9月7日(火) 各常任委員会(条例・補正予算等)
- 9月8日(水) 代表質問、一般質問
- 9月9日(木) 一般質問
- 9月10日(金) 一般質問
- 9月13日(月) 総務教育常任委員会
- 9月14日(火) 福祉環境常任委員会
- 9月15日(水) 建設経済常任委員会
- 9月28日(火) 委員会審査報告(質疑、討論、採決)追加議案上程(即決)

※本会議と委員会は、いずれも午前9時30分に開会する予定です。会議の日程等は変更されることがあります。詳しくは、ホームページをご覧ください。議会事務局(☎427-9303)へお問い合わせください。  
※手話通訳・要約筆記が必要な場合は、本会議開催日の概ね7日前までにご連絡ください。

## ON AIR

### 議会は、ご自宅でもご覧いただけます

#### 生中継

- テレビで・・・BAN-BANテレビ12チャンネルでご覧ください。  
議会中継は、定例会の代表質問と一般質問のみです。  
※視聴するにはチャンネルサーチが必要な場合があります。  
詳しくは、BAN-BANテレビ(☎0120-86-2754)へお問い合わせください。
- インターネットで・・・市議会ホームページ「映像配信」の「ライブ中継を見る」からご覧ください。

#### 録画配信

- インターネットで・・・市議会ホームページ「映像配信」からご覧ください。  
令和3年第2回定例会以降の様子を録画配信しています。

※スマートフォンなどでもご覧いただけるようになりました。下のQRコードからアクセスできます。



※議会だよりはデジタルブックでもお読みいただけます。



# 6月 定例会の概要

6月11日～28日

令和3年第3回市議会定例会は、6月11日から28日までの18日間の会期で開かれました。

今回の定例会では、6億9千784万8千円を増額する令和3年度一般会計補正予算をはじめ、加古川市市税条例等の一部改正や加古川市人権擁護委員の人事案件などについて議決しました。

## 主な議案の概要

個人市民税について一部が変更となります  
個人市民税均等割及び所得割の非課税限度額の判定に用いる扶養親族の範囲を、

年齢16歳未満の者及び控除対象扶養親族に限定することや、スイッチOTC薬※を購入した場合に当該購入費用の一部を所得控除する特例について、適応期間を5年間延長し、令和9年度までとすることなど、個人市民税について改正する条例を可決しました。

※スイッチOTC薬とは、医師の診断・処方箋に基づき使用されていた医療用医薬品を、薬局・薬店などで購入できるように転用（スイッチ）した医薬品のこと。

## 可決された意見書

議員提出議案として、「少人数学級・教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書」及び「再審制度の議論促進を求める意見書」が提出され、全会一致で可決しました。

## 人事案件

次の人事案件の推薦について、意見なしで同意しました。

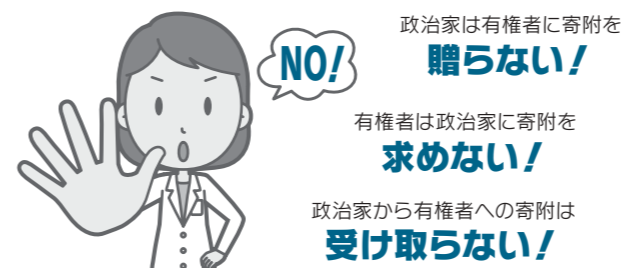
○加古川市人権擁護委員  
浅原 康弘さん（加古川町）新任  
岸本 園子さん（別府町）再任  
長谷川 啓さん（尾上町）新任  
松本 一成さん（平岡町）新任  
米村 満美さん（野口町）新任

## 一般会計補正予算の主な内容

- 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 3億4,035万円
- 防災及び災害関係事業 620万円
- 新型コロナウイルス予防接種事業 4億9,016万円
- 休業要請事業者経営継続支援事業 6,898万円
- 生活困窮者自立支援金支給事業 1億3,890万円

## 虚礼廃止にご理解とご協力を

議員が選挙区内の人にお金や物を贈ることは、法律で禁止されています。お中元やお歳暮も対象です。地域の行事やお祭り、スポーツ大会への寄附や飲食物の差し入れも禁止です。暑中見舞い・年賀状などの時候の挨拶状を出すことも禁止されています。（答礼のための自筆によるあいさつ状を出すことなど、一部の行為を除きます。）



## 議長交際費を公開します

議長交際費は、市議会が議会及び市政の円滑な運営を図るために、外部との交際上必要とされる経費です。

区別	件数	金額 (円)
慶弔せんべつ	12	122,000
賛助	1	4,050
贈呈記念	0	0
懇談接遇	0	0
その他	2	27,104
合計	15	153,154

※議長交際費の支出内容を、ホームページ及び市役所行政資料室（消防庁舎2階）で公開しています。

## 審議の結果

### 市長提出議案

※○は賛成、×は反対。

番号	件名	結果	志	創	公	市	無
議案57号	専決処分の承認を求めること(令和3年度加古川市一般会計補正予算(第2回))	承認	○	○	○	○	○
議案58号	令和3年度加古川市一般会計補正予算(第3回)	可決	○	○	○	○	○
議案59号	専決処分の承認を求めること(加古川市市税条例の一部を改正する条例を定めること)	承認	○	○	○	○	○
議案60号	加古川市市税条例等の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○ <sup>3</sup> / <sub>2</sub>
議案61号	加古川市重度心身障害者(児)介護手当支給条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○
議案62号	訴えの提起のこと	可決	○	○	○	○	○
議案63号	旧平荘湖アクア交流館解体工事請負契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○ <sup>3</sup> / <sub>2</sub>
議案64号	中津水足線橋梁上部工架設工事(その2)請負契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○
議案65号	神吉中津線橋梁下部工事(その2)請負契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○
議案66号から70号	人権擁護委員候補者推薦につき意見を求めること	推薦	○	○	○	○	○
議案71号	令和3年度加古川市一般会計補正予算(第4回)	可決	○	○	○	○	○

### 議員提出議案

番号	件名	結果	志	創	公	市	無
会議案2号	加古川市議会会議規則の一部を改正する規則を定めること	可決	○	○	○	○	○
意見書案1号	少人数学級・教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書	可決	○	○	○	○	○
意見書案2号	再審制度の議論促進を求める意見書	可決	○	○	○	○	○

### 請願

番号	件名	結果	志	創	公	市	無
請願1号	少人数学級・教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度2分の1復元に関する件	採択	○	○	○	○	○
請願2号	すべての学年でただちに35人学級を実現することを求める請願	不採択	×	×	×	×	○ <sup>4</sup> / <sub>1</sub>
請願3号	全国学力・学習状況調査の悉皆実施中止を求める請願	不採択	×	×	×	×	○ <sup>3</sup> / <sub>2</sub>

### ◆党派略称及び所属議員

令和3年6月28日現在

志政加古川(志)	創政会(創)	公明党議員団(公)	かがわ市民クラブ(市)	無党派(無)
大野恭平・織田正樹・藤原繁樹 西村雅文・松本裕之・玉川英樹 木谷万里(議長)	山本賢吾・中村亮太・森田俊和 原田幸廣・井上隆司・神吉耕藏	岡田妙子・野村明広・桃井祥子 白石信一・小林直樹・相良大悟	井上恭子・谷 真康・稲次 誠 山本一郎・渡辺征爾・村上孝義	※会派に属さない議員 岸本建樹・立花俊治・鏑木良子 柘植厚人・落合 誠

※原則として議長は議案の採決に加わらない。

## 定例会だけじゃない!

### 常任委員会は毎月開催しています

常任委員会は原則として毎月開催しており、所管事務調査等を行っています。主なものは次のとおりです。

- 総務教育常任委員会 4月19日(月)
  - 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた事前合宿について 令和3年度市長と語る「まちづくりオープンミーティング」の実施について など 5月19日(水)
  - イオン加古川店における期日前投票所の設置について 移転後の加古川図書館の概要について など 福祉環境常任委員会 4月20日(火)
  - ごみ減量の進捗状況について 証明書発行手数料のキャッシュレス決済の開始について など 5月20日(木)
  - 令和2年度加古川市見守りカメラの運用状況の公表について 令和3年度(4月1日時点)保育所等入所状況及び待機児童数について など 建設経済常任委員会 4月21日(水)
  - 加古川市見土呂フルーツパーク再整備・管理運営事業における優先交渉権者の決定について 令和3年度花とみどりのフェスティバル開催について 緊急経済対策市内店舗応援事業 第2弾キャンペーンの実施結果について 加古川市見土呂フルーツパーク再整備・管理運営事業における優先交渉権者について など
- 次回の常任委員会は、8月18日(総・教)、8月19日(福・環)、8月20日(建・経)に開催予定です。



# 一般質問の録画映像を視聴できる QRコードを掲載しています



今回の議会だよりから、各議員の質問のタイトルの下に、QRコードを掲載しています。

スマートフォンやタブレット端末で、録画映像をご覧になりたい議員のQRコードを読み取ると、「加古川市議会映像配信」サイト内の該当ページにアクセスできます。ぜひ、ご覧ください！

※視聴にかかる通信料は、利用者負担になります。

●パソコンからご覧になる場合は、「加古川市議会映像」とご検索ください。

## 総務教育常任委員会

委員会開催日 ● 6月17日(木)

### 主な討論・質疑

**補正予算**  
防災及び災害関係事業について

**問** 福祉避難所施設改修事業補助金620万円の内容及び積算根拠は。

**答** コロナ禍における備えとして、要配慮者の避難先となる福祉避難所のさらなる確保を推進するため、新たに福祉避難所となる施設、または避難者の受け入れ定員を増やす施設を対象に、入所者と避難者の動線分離等を行うための改修費の一部を補助するものである。1施設の補助上限を310万円とし、2施設分を計上している。

**契約**  
旧平荘湖アควア交流館解体工事請負契約締結のこと (可決)

**問** 解体撤去工事のアスベスト除去工事に係る変更契約の可能性は。

**答** 解体工事を施工する前に、受注者の責任において法令に基づきアスベスト調査を行う。想定以上にアスベストが発見された場合は、変更契約を締結することとなる。

**反** 施設をそのまま残すことを要望する。また、多額の費用をかけて建物を解体し、駐車場として整備することを検討されていることから、賛成できない。

**所管事務調査** 加古川市と兵庫大学・兵庫短期大学との地域創生に係る連携協力に関する協定について/第1回加古川市いじめ防止対策評価検証委員会の開催の報告について など

## 福祉環境常任委員会

委員会開催日 ● 6月18日(金)・28日(月)

### 主な討論・質疑

#### 条例

加古川市重度心身障害者(児)介護手当支給条例の一部を改正する条例を定めること (可決)

地方税法が改正されたことに伴い、介護手当の支給要件について、市町村民税が課されていない者の範囲に、地方税法に規定する寡婦又は寡夫とみなすことで市町村民税が課されないこととなる未婚のひとり親を含むものとする規定を削除するものである。

#### 補正予算

**問** 新型コロナウイルス予防接種事業について  
新型コロナウイルス予防接種事業包括業務委託料3億7千454万5千円の増額理由は。

**答** 集団接種会場の増設及びコールセンターの拡充のため、人員を増員することが主な理由である。

**問** 生活困窮者自立支援金支給事業について  
生活困窮者自立支援金の支給対象者は。

**答** 8月末までに、県社会福祉協議会の総合支援資金の再貸付が終了する者、または再貸付の申請をしたが不決定となった者である。

**所管事務調査** 新型コロナウイルスワクチン接種について/ごみ処理広域化の進捗状況について/加古川市気候非常事態宣言の表明について

## はり・きゅう・マッサージ 施術料の一部助成について



**問** はり・きゅう・マッサージ施術料の助成制度の創設理由と廃止理由は何か。

**答** 昭和56年度に、高齢者の健康の保持増進への寄与を目的として、当該助成制度を創設した。高齢者数に比べて申請率が低く、高齢者全体の健康増進施策としては効果が限定的であったため、制度の有効性、公平性、費用対効果などの観点から、平成26年度末で廃止した。



立花 俊治 議員 (無会派)

## デジタル改革関連 法案とスマートシティ構想について

**問** 匿名加工情報規制とはどのようなものか。

**答** 匿名加工情報規制は、行政機関が保有している多種多様な個人情報、個人が特定できないよう加工した上で民間事業者

などに提供する制度で、新たなサービスの創出や効果的なマーケティングの展開など、経済活動の活性化をはじめとするさまざまな効果が期待されている。加工後の情報は個人を特定できないものであるため、提供の際の本人の同意は必要とされていない。匿名加工情報の提供については、政令指定都市以外は当分の間、任意であるため、本市における実施は現在のところ未定である。

**その他の質問項目**  
●高齢者に優しい市政について「公共交通敬老パス/高齢者運転事故防止対策事業補助金の周知と市単独上乗せ」の指定ごみ袋導入後の地元負担について

## 建設経済常任委員会

委員会開催日 ● 6月21日(月)

### 主な討論・質疑

#### 単行

#### 訴えの提起のこと

(可決)  
市営住宅において、入居の決定を取り消された居室及び使用の許可を取り消された駐車場区画を占有し、かつ家賃等を滞納している者に対し、当該住宅等の明渡し並びに滞納家賃等の支払いを求める訴えを提起しようとするものである。

**問** 訴えを提起する目的は。

**答** 家賃を適正に納付している他の入居者との公平性、公正性を保つこと、相手方が現状を受け止め、将来について考えるきっかけを作ることである。

**補正予算**  
商店街ポイントシール事業について

**問** 商店街ポイントシール事業1千5万円の内容は。

**答** 事業の実施主体は加古川市商店街連合会で、ベルデモール及び寺家町商店街の対象店舗で買い物をしたときに、500円ごとに1ポイントのシールが発行され、5ポイントで500円分のお買物券として利用できるものである。

**賛** 本案に賛成するが、基金を活用して、生活支援や地域活性化に向けた施策を実施されたい。

**賛** 商店街等の活性化に対する支援が重要と考える。引き続き支援を行うことを求める。

**所管事務調査** チョイスコかがわ実証実験について など

## 東はりま夜間休日応急 診療センターについて



**問** 現在、休日の診療体制は外科系2診、内科2診、小児科1診を基本としている。新たに始まる休日の定点診療は、内科2診、小児科1診になる」と説明を受けたが、内科・小児科を標榜している医療機関が当直の場合の診療形態と、外科系の将来的な定点化への考えはどうか。

**答** 内科・小児科を標榜している医療機関は、いずれかでの出務となる。外科系については、当面の間、現在の診療体制を維持するが、診療室は5診確保されるため、将来定点化する場合でも対応は可能である。

**問** 周辺環境整備について、狭小道路の通行禁止など、開所までに検討するべき事項の認識と、その対応への考えはどうか。

**答** 開所後は周辺に歩行者や車両の往来の増加が見込まれる



山本 賢吾 議員 (創政会)

るため、防犯灯を設置する。また、インフルエンザの流行時などは周辺道路の混雑が予想されることから、警備員を増員し、安全対策を図る。本市以外に在住の方も来所するため、幹線道路に公共サインを設置し、わかりやすい施設案内に努め、アクセス方法について広報誌などで広く周知を図りたい。



▲建設中の東はりま夜間休日応急診療センター

**その他の質問項目**  
●新型コロナウイルスワクチン接種について「個別接種/集団接種会場の選定」●予算と予算執行について



### コロナワクチン接種に関する情報発信について



**問** コロナワクチン接種の進め方についての考え方はどうか。また、それをどのように示していくのか。

**答** 1月下旬から、加古川医師会と一市二町で進め方を協議し、ワクチンの取り扱いや医療従事者の接種時期などを勘案した上で、まずは集団接種を開始した。集団接種会場は当初5会場だったが、神戸製鋼所加古川体育館と市役所新館10階を追加し、今後、総合福祉会館や加古川中央市民病院でも開設する。高齢者施設での接種を進めるとともに、個別接種についても、6月21日より約70の医療機関において接種体制が確保できた機関から順次開始する。そして、78歳以上の方は7月中旬、65歳以上の方は7月下旬、64歳以下の方は9月末を希望者接種完了目標として取り組んでいく。市民への周知については報道機関への記事提供やホームページのほか、町内会回覧や折り込みチラシを活用して情報発信を行っていく。



大野 恭平 議員 (志政加古川)

**問** 今後さらに接種方法に変更があった場合の情報発信についての考えはどうか。

**答** 国や県の動向により、ワクチン接種の進め方を臨機応変に対応する予定である。その際は、できるだけ早く正確に、かつわかりやすく情報を伝えていくことが重要だと考えており、あらゆる手段を活用して情報発信に努めていく。



加古川市公認LINE QRコード

### 遊休農地・荒廃農地(再生困難)の解消に向けた取り組みについて



**問** 市内の農地に占める遊休農地・荒廃農地の割合の推移はどうか。また、ほ場整備された地域は遊休農地が少なくなっているが所見はどうか。

**答** 遊休農地・荒廃農地の割合は、平成28年度の0.3%から令和2年度には0.29%と、ほぼ横ばいで推移している。ほ場整備された区域では、遊休農地が発生しにくく、営農継続の重要な条件である農地が、良好に保たれているためと考える。

**問** 基盤整備事業の実施状況はどうか。また、換地や畔撤去による農地の集積を行う場合の補助についての所見はどうか。

**答** 令和2年度末における基盤整備率は水田で87.8%である。現在は、八幡地域で事業規模54.3%の基盤整備事業を、令和4年度の完成に向けて実施している。農地集積に対しては、国の補助があるが、個人施行の場合は対象にならないなど課題があるため、先進事例の研究に取り組んでいく。遊休農地・荒廃農地の発生防止、解消に向けた市独自の対策への所見はどうか。



藤原 繁樹 議員 (志政加古川)

**問** 市独自の対策として、景観形成作物などの栽培支援により遊休農地の解消を図る遊休農地解消支援補助金、荒廃農地復元に係る費用の一部を補助する農地復元整備事業補助金、後継者不足による耕作困難地の作業受託を行う耕作放棄地解消支援事業を通じて支援を行っており、今後も継続して農地の保全に資するよう取り組んでいく。

**問** 施設の存続の可否について、建築物を再生活用する可能性があるなら、専門家による評価も取り入れて議論する必要があると考えるがどうか。

### 加古川図書館建物再生利活用について



**問** 現時点では今後の方向性について、利活用を行う場は専門家など意見を得ることになるかと考えている。

**答** 市民が地域に誇りや愛着を持って施設として再生することへの考えはどうか。誇りや愛着をもち、再生する資源をまわすに活かすよう検討することは重要な視点だと考えるが、その実現に要する費用負担や財源確保についても併せて検討する必要がある。耐震性の有無や改修方法など、建物の課題を明らかにした上で、時間をかけて建物の在り方を検討したい。



柘植 厚人 議員 (無会派)

**問** 抽選申込方式に変更後、コールセンターでは、「予約を取るための労力がからなくなった」などおおむね好意的な言葉をいただいている。

**答** 接種会場を増やすことについての考えはどうか。より近くで集団接種を受けられるよう会場を追加し、接種会場の地域的偏在の解消に努めている。また、医療機関での個別接種も開始することとしており、利便性を高めていきたい。

### コロナ禍で浮き彫りになった高齢者の課題について



**問** 不十分との声がある高齢者への日常生活にかかる支援の取り組みについての考えはどうか。

**答** 外出制限により孤立する高齢者の増加が重要な課題だと認識している。そのため、地域包括支援センターなどの相談窓口の専門職による支援を行うとともに、市の保健師などが電話や訪問により相談に応じている。生活に困窮する高齢者には、緊急小口資金などの特例貸付制度を案内するとともに、国で検討されている生活困窮者に対する自立支援金制度への対応を行う予定である。

**問** 運転免許返納支援制度の充実に対する認識と取り組み、また、高齢者用電動車の購入補助や安価な貸出制度の創設についての考えはどうか。支援制度の充実が重要であると



村上 孝義 議員 (かがわ市民クラブ)

認識しており、返納により得られる特典を提供いただける企業や店舗の募集案内を、ホームページに掲載するほか、地元企業や店舗に特典の提供などを勧奨している。また、介護保険サービスの福祉用具貸与では、原則として要介護認定2以上の方は、電動車いすなどを安価で利用できるため、制度の周知を図り、外出支援に繋げたい。

**その他の質問項目**  
● 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策とワクチン接種について  
● 幸福度向上のための健康寿命の延伸について  
● 超高齢社会への対応について  
● 地球温暖化防止と脱炭素社会への対応について

### 改正災害対策基本法の周知について



**問** 改正災害対策基本法の施行により避難勧告が廃止された。避難指示の発令で危険な場所から必ず避難するように求めているが、これらの情報をどのように周知するのか。

**答** 市民への周知については、広報とホームページへの掲載のほか、台風接近時などに防災ネットなどがわやSNSなどを活用して発信することとしている。町内会などへは、緊急事態宣言解除後速やかに出前講座の開催を呼び掛け、啓発を行いたい。今後もさまざまな機会での啓発に努める。



桃井 祥子 議員 (公明党議員団)

**問** 避難所混雑状況の可視化への取り組みについては、現在は行っていないが、コロナ禍における分散避難の重要性を考慮すると、有効性が高いと考えている。防災分野へのAIの活用については、内閣府の戦略的イノベーション創造プログラムにおいて、AIを行政の避難判断支援に活用するための実証実験に参加している。災害時に有効な多くの情報を伝えられるよう、AIの活用も視野に入れ、さまざまな手段での情報発信に対応したシステムの導入を検討していく。

**問** SNSを活用した防災対策のさらなる推進について

**その他の質問項目**  
● 防災・減災対策のさらなる推進について

### 補助犬をとりまく環境について



**問** 補助犬をとりまく現状と理解促進への所見はどうか。

**答** 現在確認できる範囲で、市内に補助犬の利用者はいない。理解促進については、加古川市社会福祉協議会で、小中学校などが盲導犬についての福祉学習を実施する際に、兵庫盲導犬協会の紹介や講師派遣に対する補助を行っている。身体障害者補助犬法や障害者差別解消法の趣旨を踏まえ、補助犬の理解促進に努めたい。

**問** 補助犬利用者が市内の多機能トイレを利用することは可能か。また、ほじょ犬ステッカーの掲示に対する見解はどうか。

**答** 補助犬利用者が市内公共施設の利用することは、身体障がい者の社会参加の機会の確保や地域社会における共生、社会的障壁の除去に資することが



中村 亮太 議員 (創政会)

きるため、公共の場などに反しない範囲で可能だと認識している。補助犬利用者が安心して利用でき、補助犬利用者以外への理解を促すことができるほじょ犬ステッカーを掲示することは、非常に有効だと考えおり、関係係局と調整を進めたい。



ほじょ犬 身体障害者補助犬の啓発マーク

**その他の質問項目**  
● 職員研修の在り方について「ユースチャレンジ研修の今後/協働のまちづくりに対する意識づけ」  
● 動物への無責任な餌やりとその対策について「無責任な餌やりを禁止する条例を定めること/公園内での餌やりに対する対応」



# 防犯のまちづくりについて



稲次 誠 議員  
(かこがわ市民クラブ)

**問** 行政主導の見守りカメラの設置や町内会の要望による防犯灯の設置状況により、防犯意識の高まりがうかがえる。市民一人一人が主体的に取り組める一戸一灯防犯運動\*については、3年に一度の調査における平成30年度の結果で、点灯率51%との報告があったが、促進への考えはどうか。

**答** 見守りカメラや防犯灯の充実から、一戸一灯防犯運動の本来の意義が薄れていくのではないかと懸念もある。安全な地域づくりや防犯力の向上のためにも、当該運動の啓発を粘り強く続け、地域防犯の意識の維持向上を図る。

**問** 公共下水道整備区域内における浄化槽設置及び維持管理補助について  
個人の都合ではなく下水道管を

**答** その他の質問項目  
●市民協働のまちづくりについて「地域コミュニティの変化と市民協働」●市内に残る公共下水道区域の課題について

# 日岡御陵と神話に対する市民理解度の現状認識について



渡辺 征爾 議員  
(かこがわ市民クラブ)

**問** 日岡御陵と神話に対する市民理解度の現状に対する見解はどうか。

**答** 日岡御陵は、桜で親しまれている日岡山公園から続く日岡山の山頂にあり、散策などで訪れる市民も多く、わがまち加古川60選にも選ばれている。また、加古川市歴史文化基本構想策定の際の市民アンケート調査で、「加古川の特徴を示す歴史文化遺産」として鶴林寺、加古川日岡神社などに次いで9番目に挙げられていたことなどから、市民の理解度は一定程度ありと考える。しかし、景行天皇の後である稲日大郎姫（いなびのおいらつめ）が葬られている陵墓であることや、稲日大郎姫が倭建（やまとたける）の母であることなどの説話について、市民の理解

**問** 日岡御陵と神話に対する市民理解度の現状に対する見解はどうか。

**答** 度ほどの程度あるかは把握できていない。本市としては、歴史的価値も高いことから、より多くの市民の理解が深まるよう努力していきたい。

# いじめ防止対策について



鏑木 良子 議員  
(無会派)

**問** 保護者や市民からの信頼を回復するため、いじめによる自死という重大事態に対する反省と、説明責任を果たすことが必要だと考えるがどうか。

**答** 今は、いじめ防止対策改善基本5か年計画に基づいたプログラムの実行に全市をあげて取り組むことが、説明責任を果たすことになると考えている。各学校では、いじめは絶対に許されないと危機意識を持ち、子どもが安心して生活できる居場所づくりや子どもの主体的な活動を通して絆づくりを進めている。児童生徒の人権感覚を養い、社会性や豊かな人間性を育む教育を行うなどの多角的なアプローチによって、いじめ問題の未然防止に取り組んでいる。さらに、早期発見・早期対応のため、全小中養護学校で、学

**問** 保護者や市民からの信頼を回復するため、いじめによる自死という重大事態に対する反省と、説明責任を果たすことが必要だと考えるがどうか。

**答** その他の質問項目  
●いじめ防止対策について「学校・教職員の指導や情報共有の校内体制の課題/いじめ対策における学級担任の果たす役割/教職員の人間力向上と意識づくり」

# コロナ禍から市民の命と暮らしを守る政策について



岸本 建樹 議員  
(無会派)

**問** 若年層へのワクチン接種計画と、ワクチン接種事業の最終時期の見込みはどうか。

**答** 59歳以下の方へは7月初旬に接種券を発送し、8月には接種を開始する。ワクチン接種事業の最終時期については、65歳以上の方は7月下旬まで、16歳以上の方は9月末までの接種完了を目標に、体制の充実強化に取り組んでいる。

**問** かかりつけ医など、市内医療機関でのワクチン接種を実施することへの所見はどうか。

**答** 加古川医師会との協議を重ね、医療機関に対して実施に関する説明会を2回開催した。その結果、6月21日から約70の医療機関において、接種体制が確保できた機関から、順次個別接種を開始する。

# 災害対策基本法の改正に伴う加古川市の対応について



松本 裕之 議員  
(志政加古川)

**問** 加古川本流で避難指示を発令する数値基準はどうか。

**答** 加古川本流における警戒レベル4 避難指示の発令基準は、国包水位観測所では、4.7m、西脇市の板波水位観測所で5.0mとしている。

**問** 市役所本庁舎の想定最大規模降雨による浸水の深さはどのくらいか。その深さに達したときは市役所を閉庁するのか。

**答** 想定最大規模降雨によって、本庁舎周辺では最大で4.3mの浸水が想定されており、通常どおりの業務は困難だと考えるが、業務継続を確保する目的で、平成30年度に業務継続計画を作成した。福祉避難所の受け入れ対象を事前に公表する新制度についての考えはどうか。改正法の趣旨からも、受け入れ